

# 校外学習を通したコミュニケーションスキルの育成 ～商店街にインタビューに行こう！～

十日町市立ふれあいの丘支援学校 中学部 保坂裕香

## 課題

△話し方に課題がある。…話している相手を見ていない。話している相手に体を向けていない。  
不明瞭な発音。省略した話し方。敬語で話さない。

↓  
身近な人には理解できる話し方⇔身近ではない人にはわかりにくい。

## 目標

適切な話し方を身に付け、インタビューを行う。

## 手立て

①インタビューをするときのポイントを具体的に伝える。



②インタビュー練習

- ・模擬店で練習
- ・前半・後半に分けてお互いに練習している様子を見て評価を行う。



③地域素材の活用

- ・実践場面は、学校ではなく地域
- ・十日町＝魅力的な地域→大地の芸術祭  
協力的な土地柄・あたたかな気風



④インタビュー後のまとめ

- レポート作成
- 交流を行っている他校の児童・生徒へ劇形式で発表



## 成果と課題

- 日常の授業でも話し方が改善された。
- 人前で話すことへの抵抗感が減少し、過度に緊張せず発表できるようになった。
- 評価し合うことで、他の生徒に対して手本となろうとする意識が高まった。
- 劇を含めたことで、「交流をしている仲間に伝えるんだ」という目的意識をもって生徒は練習に取り組んでいた。
- △メモをしながらだと、話すこと・聞くことがなおざりになっていた。→メモに集中し、やりとりではなくなってしまった。